

## 2022年度 第3回地域連携推進講習会

大阪府病院薬剤師会主催，大阪府薬剤師会共催の講習会です。

今回の糖尿病に関する企画理由は、厚生労働省医政局通知で「現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト/シェアの推進について」の中に下記の文書があることです。『⑥糖尿病患者等における自己注射や 自己血糖測定等の実技指導：薬剤師が、服薬指導の一環として、糖尿病患者等の自己注射や自己血糖測定等について、練習用注射器等を用いて注射手技などの実技指導を行い、患者が正し手順で注射できているか否かなどの確認等を行うことは可能ある。』とあります。地域連携として、患者フォローアップに活かすことも見据えて座学と SMBG などの血糖自己測定器の手技のレクチャーと実体験について企画しました。

最後に QR コードを使用したアンケート調査と質問などを用いてパネルディスカッションで参加者を巻き込んだ討論を実施します。

注)本研修会は、「地域支援体制加算」に関する施設基準に必要な研修会および認定薬局「地域連携薬局」の基準とされる研修会には該当しません。

開催日時：2022年12月10日(土) 13時50分～17時00分(3時間+休憩10分含む)

開催場所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール

対象：大阪府病院薬剤師会会員，大阪府薬剤師会会員及びその他の薬剤師

定員：100名まで(先着順、定員に達し次第締め切ります。)

参加費：会員500円(大阪府薬剤師会会員、大阪府病院薬剤師会会員)  
非会員1,000円

申込方法：別添申込書にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

当日参加は受けませんので注意してください。

① 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-1(病棟・外来業務)2単位 (申請予定)

② 日本薬剤師研修センター単位：2単位

※上記①②のどちらか1つしか選択できません。

③大阪府薬生涯教育研修単位：5単位

### 【注意事項】

日本薬剤師研修センターの単位は、QRコードを印刷して持参された方が単位取得の対象となります(薬剤師研修・認定電子システム(PECS)の薬剤師登録をされた方に後日QRコードが発行されます)。スマートフォンなどに取り込んだQRコードでも使用できますが、機器の不具合等により読み取れなかった場合、本人の責任とされ、単位は付与されません。QRコードを持参し忘れた方、遅刻・早退された方は単位取得対象にはなりません。

※新型コロナウイルス感染状況により、中止にする場合がございます。ご了承ください。

### <展示について>

講習会開始40分程前から自主研修として、血糖自己測定器やインスリンのデバイスに関する医療機器・医薬品などを展示して、機器・器具・医薬品に触れ合い積極的な患者指導に取り組んでいただくことを期待した企画を予定しています。ただし、COVID-19感染症拡大による政府および府・市政の判断より、開催できない場合がございますので、ご了承ください。

FAX送信された参加申込書が参加証の代わりになりますので、当日受付にてご提出ください。

大阪府薬剤師会 学術・研修課 行

2022年度 第3回地域連携推進講習会事前参加申込書  
(令和4年12月10日(土)開催)

令和4年 月 日

会員区分 (☑を付けて下さい)	<input type="checkbox"/> 会 員 (☐府薬会員・☐病薬会員) 参加費 500 円 <input type="checkbox"/> 非会員 参加費 1000 円
地域・職域名	大阪府薬剤師会 会 員 番 号
参加者名	
薬剤師免許番号	
参加者申請単位 (☑を付けて下さい)	<input type="checkbox"/> 1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-1 (病棟・外来業務) 2 単位 <input type="checkbox"/> 2. 日本薬剤師研修センター単位：2 単位 <u>注) PECS の QR コードが必要です。【注意事項】をご覧ください。</u> <input type="checkbox"/> 3. 大阪府薬剤師会生涯教育研修制度 5 単位 ※ただし、1. 2 はどちらか1つしか選択できません。
勤務先 (薬局・病院名)	
勤務先住所	
日中連絡を取ることが可能な電話番号	大阪府薬の薬剤師章の有無 (☑を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
メールアドレス (フリガナ)	( ) 判別しにくい文字にフリガナをお願いします。0 (ゼロ)、0 (オー)、 1 (イチ)、1 (エル)、- (ハイフン)、_ (アンダーバー) 等

◎ 日本病院薬剤師会および日本薬剤師研修センターに受講申込に係る個人情報を提供することについて  
ご了承ください。

## FAX番号 06-6947-5480

1. 多彩な糖尿病治療薬の最善の服用方法を考える(60分)  
関西電力病院 薬剤部 濱口良彦 先生 (日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師)
2. 糖尿病専門医がない施設の糖尿病疾患への介入-病院薬剤師の立場から- (40分)  
愛染橋病院 薬剤科 柳瀬昌樹 先生 (日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師)
3. 注射用糖尿病治療薬のデバイスの使用説明について(30分)  
市立吹田市民病院 薬剤部 児玉暁人 先生 (日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師)  
休憩 (10分) QR コードを使用した携帯アプリのアンケート調査 (Q&A) 入力
4. パネルディスカッション：認定薬剤師と製薬・機器メーカーを交えて「デバイスを使用する糖尿病治療  
での注射薬と自己血糖測定器を理解し服薬指導に活かすための実技も含めた  
研修とそれに伴う疑問・質問」を考え QR コードを使用した携帯アプリのアン  
ケート調査の議論 (50分)